

## 9月市議会定例会

### 代表質問・一般質問

9月市議会定例会では、9月12日(火)から14日(木)の3日間の日程で、12人の議員が代表質問・一般質問を行い、市政について、市長をはじめ関係理事者の考え方などをたどりました。紙面では各議員の質問の主なものを要約し質問順に掲載しています。

9月12日(火)

#### 自民クラブ(代表質問)

近藤 司議員(40分)



- (1) シティブランド戦略について
- (2) 別子山地域の再生について
- (3) 旧別子観光センター跡地の活用

#### ② 観光振興計画

#### (3) 下水道の整備について

- ① 公共下水道事業計画の変更
- ② 企業会計の導入
- ③ 合併処理浄化槽の整備促進

#### (4) 幹線道路の整備促進について

- ① 都市計画道路郷松の端線の早期完成
- ② 都市計画道路宇高西筋線の早期完成

#### 早期着手

- (5) 小学校給食施設の整備について
- (6) 小中学校の就学援助制度について

#### (4) ② 都市計画道路宇高西筋線の早期着手

**問** 宇高西筋線の一部区間において、事業化を進めているとのことであるがどの区間を考えているのか。着工の時期や整備手法についても伺いたい。郷松の端線の早期完成も望まれているが、その延長線上にある敷島通り交差点までの事業着手についても早急に県に働きかけをしなければと考えるが所見を伺いたい。

**答** 現在事業化に向けた準備を進めているのは、高津公民館南側の交差点から市道新田松神子線までの約430メートル区間で、防災・安全交付金を活用し、平成30年度に測量設計、平成31年度以降に用地買収などに着手したいと考えている。平和通りから敷島通り交差点までの事業着手については、本路線の整備によるストック効果や強い市民要望を踏まえ、新居浜市主要幹線道路整備促進期成同盟会にも組み込んで要望していきたい。

#### 公明党議員団(代表質問) 佐々木文義議員(40分)



#### (1) 自転車の街の復活について

- (2) 子育て支援について
- ① 子育て世代包括支援センター
- ② 愛顔の子育て応援事業
- ③ 幼児教育の無償化
- (3) 各種検診の拡充について
- ① 新生児聴覚検査
- ② HPV(ヒトパピローマウイルス)検査
- ③ 母子健康情報サービス

- (4) 教員の働き方改革について
- ① 部活動指導員配置促進事業
- ② スクール・サポート・スタッフ事業
- ③ プログラミング教育
- (5) 介護ロボットについて
- (6) 市民サービスについて
- ① コンビニ納付
- ② マイナンバーカード
- (7) 総合防災拠点施設について
- (8) 地域要望について
- ① 金子小学校体育館・グラウンド

#### (1) 自転車の街の復活について

**問** 市の自転車ネットワーク整備基本計画に基づく、主要23路線の具体的な整備時期について伺いたい。

**答** 平成28年度から平成32年度の5カ年で、市民生活に密着した自転車利用の多い路線や近代化産業遺産群の周回など観光に寄与する路線を優先整備路線として、昭和通りなど14路線について自転車通行帯のカラー化や路面標示による通行位置の明示を行う予定である。平成33年度以降は、自転車ネットワークが市内全域に拡大するよう整備を進める予定であり、残り9路線についても、事業の進捗状況を見ながら、実施時期を決定したい。

#### いずみ会(代表質問)

大條雅久議員(40分)



#### (1) 親切でスピード感のある行政対応について

- (2) 国領川(足谷川) 河川敷の利活用について
- (3) 新居浜市空家等対策計画について
- (4) 固定資産税の死亡者課税について
- (5) 地籍調査について
- (6) 東新学園の建てかえについて

#### (1) 親切でスピード感のある行政対応について

**問** 高齢な市民をはじめ市役所

庁舎でタクシーを使われる方への配慮が必要と思うが、現在工事が進められている市役所庁舎北側の玄関にはタクシーの乗降口は計画されているのか。また、庁舎東口玄関付近にもタクシーの乗降場所を整備すべきではと考えるがいかがか。

**答** 現在、総合防災拠点施設建設に関連して庁舎北側敷地の再整備を行っており、この中で、正面玄関前に一般車両を含めて乗降できるスペースを整備する。庁舎東口については、スペースに限りがあるため現時点での整備は困難だが、今後、駐車場も含めた庁舎の周辺整備計画の中で、東出入口に近い場所でのタクシー乗降口の確保を検討したい。

9月13日(水)

自民クラブ

藤田誠一議員 (30分)



- (1) 新居浜太鼓祭りについて
- (2) えひめ国体と国体レガシーについて
- (3) 総合運動公園構想について
- (4) 小中学校の運動会について
- (5) 小中学校の夏休みについて

(5) 小中学校の夏休みについて

**問** 授業日数の確保や教育現場の負担軽減などが狙いで小中学校の夏休みを短縮する自治体が増えているが新居浜市はどのようになっているか。夏休みを短縮する場合は、猛暑の中での過酷な授業が予想されることからエアコンの整備が必要だと思われるが今後の計画はどのように考えているのか。

**答** 平成32年度から実施される小学校の新学習指導要領では、新たに外国語科が導入され、総授業時数が増加することから、今後、保護者や地域、教職員など幅広い分野において多面的に議論を重ね、検討すべき課題と認識している。エアコン整備については、児童生徒の健康面からも必要であり、近隣の状況なども十分調査研究し、戦略的に考えていく。

無党派

岡崎 博議員 (10分)



- (1) 介護保険制度について
  - ① 特別養護老人ホーム
  - ② 保険料の軽減
  - ③ 利用料の軽減
  - ④ 制度改正の問題点

- (ア) 利用料3割負担の導入
- (イ) 自立支援、重度化防止
- (ウ) 「我が事・丸ごと」地域共生社会

(1) ② 保険料の軽減

**問** 制度発足から上がり続ける保険料、現在2.2倍の6千250円に。国の試算では、2025年には現在のさらに1.5倍の月額1万円近くになる。今第2、第3段階の保険料を第1段階で徴収する低所得者対策の減免制度を多くの自治体が導入している。国に国庫負担を増やし罰則をやめさせて、市独自の保険料軽減制度をお願いしたい。

**答** 滞納者の生活状況を伺いながら納付相談を行っており、差し押さえについては、最低限の生活レベルを維持できるように精査した上で執行している。介護保険料の軽減措置としては、主に東北大震災の罹災者と収監期間の減免があるが、今後も介護保険制度に対する理解を得られるよう丁寧な説明をしながら、滞納者との折衝や相談を続けていく。

無党派

神野 恭多議員 (10分)



- (1) 愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会について
  - ① 大会開催に向けて
  - ② 大会終了後のスポーツ振興
- (2) 学校教育について
  - ① 学校現場における業務改善
  - ② 部活動の充実
- (1) ② 大会終了後のスポーツ振興
 

**問** 国体で培われた経験を生かし、スポーツ大会や合宿の誘致など、地域経済への直接的な波及効果の期待できるスポーツツーリズムの推進へと繋げていただきたいが、ご所見はいかがか。また、今回グリーンフィールド南側へサッカーのアップ場を整備したが、大会終了後はフットサルコートへと整備、更新してはいかがか。

**答** 市内スポーツ大会の開催を促進するため、本年度から新居浜市文化スポーツ大会開催支援事業に取り組んでいる。今後も、えひめ国体開催で得た経験を生かし、スポーツや観光の関係団体などとも連携しながら、スポーツツーリズムの推進について検討したい。フットサルコートへの整備については、愛好者の増加や要望も数多くあること

から、アップ場に限定することなく検討したい。

**自民クラブ**  
伊藤謙司議員 (30分)



**(1) 有事対策について**

- ① 豪雨対策
- ② 火災対策
- ③ 緊急時の避難
- (2) 災害対応について
- ① 市長の災害に対する考え方
- ② 復旧活動
- (3) 女性起業家支援について
- (4) 水路の老朽化対策について

**(1) ① 豪雨対策**

**問** 集中豪雨が各地で起きている中、洪水多発箇所の浸水対策の進捗率ほどの程度整備できているか。市内への公共事業の経済効果を考えるとインフラ整備で洪水対策を積極的に進めていくべきだがどう思うか。

**答** 浸水の多発する場所から優先的に整備を行っており、平成28年度末の整備実績は408ヘクタールで、過去に浸水が発生し対策工事が必要な範囲604ヘクタールに対して、約68%の進捗率となっている。平成16年度以降、雨水施設に重きをおいて整備を進めており、今後も市民の

安全、安心を守るため、継続して整備を進めていく。

**こども会**  
篠原 茂議員 (30分)



**(1) ごみ問題について**

- ① ごみ減量
- ② 事業系ごみ処理
- ③ パッカー車洗車
- (2) 子供の放課後の過ごし方について
- ① 放課後児童クラブ
- ② 放課後まなび塾
- ③ 循環型学習支援システム
- (3) これからのまちづくりについて**
- ① 土地利用
- ② 農地の保全
- ③ 駅南と下水道
- (4) シティブランド戦略について
- ① 具体的な取り組みと成果

**(3) ③ 駅南と下水道**

**問** 駅南地区の事業化は、コンパクトシティや立地適正化計画の都市機能誘導に対応したまちづくりからも急務である。まちづくりの方針が決まらないため下水道も整備されておらず、都市計画マスタープランなどで位置付けた都市機能とは名ばかりだがどう考えているのか。

**答** 駅南地区の整備については

新居浜駅周辺まちづくり協議会などを設置して検討しており、現在策定中の立地適正化計画や公共施設再配置計画などがこ一、二年のうちに取りまとめられるため、それを踏まえた整備方針を早急に決定したい。下水道施設については、駅南地区の整備と合わせて計画決定することで、より効果的、効率的な整備を行うこととしたい。

**9月14日(木)**

**無会派**  
岩本 和強議員 (20分)



**(1) 議員年金復活の動きについて**

- ① 本市の新たな財政負担
- (2) 国民健康保険について
- ① 県単位化
- ② 収納率向上
- ③ 多子世帯減免

**(1) 議員年金復活の動きについて**

**問** 特権的と批判され廃止した議員年金復活に反対の立場から伺う。旧の年金制度廃止直後から50年後まで市が引退議員や受給資格を持つ現職議員のために払い続ける税金の額はいくらか。加えて新年金制度が復活す

れば、議員26人の掛金の半額負担が市に発生するが、毎年支払う市民の税金はいくら必要か。

**答** 制度が廃止された平成23年度から平成28年度までの市の負担額は5億3千238万円、平成29年度は5千946万円、平成30年度以降の将来負担額の試算は、大まかな推計で約5億1千万円と見込まれる。新制度が創設された場合の負担額についても、制度の詳細が分からないため試算は困難だが、市職員と同様と仮定すれば、大まかな推計で年額で3千400万円程度になるものと思われる。

**公明党議員団**  
真木 増次郎議員 (20分)



**(1) 国民健康保険の医療費適正化について**

- (1) 国民健康保険の医療費適正化について
- (2) 地上の星について(先人の功績)
- (3) 小学校の運動会について
- (4) 民泊について
- (5) 政治活動について

**(1) 国民健康保険の医療費適正化について**

**問** 今回の国保制度改革により、公費による財政支援の拡充などが実施され、項目の中に医療費の適正化に向けた取り組み



新居浜市議会事務局

←新居浜市議会のホームページへ  
映像配信や会議録でさらに詳しく！

- ① 学校給食について
- ② コンパクトな自校方式の給食調理室の実現
- ③ 他市に学ぶ自校給食

**無党派**  
**井谷 幸恵議員 (10分)**



などに対するインセンティブとして保険者努力支援制度が創設されたが、本市のこの制度の項目に沿った取り組み内容、ポイントとして現出した金額、県内他市との比較をお聞きしたい。

**答** 本市の取り組みとしては、特定健康診査結果説明会に参加されなかった方のうち、保健指導の必要な方々を対象に全戸訪問を行うなど、特定健康診査、特定保健指導、重症化予防、個人へのインセンティブ提供、後発医薬品の促進の取り組みなどを拡充して実施している。保険者努力支援制度の評価指標に基づき、平成28年度の交付金は1千666万1千円で、県内では第1位の評価を受けている。今後引き続き保険者努力支援制度の項目に沿った保健事業を実施し、医療費の適正化につなげていきたい。

**無党派**  
**太田 嘉一議員 (20分)**



① 子供にとってのセンター方式のメリット

② コンパクトな自校方式の給食調理室の実現

③ 他市に学ぶ自校給食

試算を行いたい。

(2) 学校現場の要求について

① 教室のエアコン設置

② 教材費の保護者負担軽減

(1) ② コンパクトな自校方式の給食調理室の実現

**問** 市は衛生基準を満たすために神郷小学校は今の面積の3.6倍、金子小3.3倍、中萩小3.5倍必要などと、とてつもない広さを試算している。文部科学省が改定した面積基準は、十分に衛生基準を満たすもの。全部の小学校は2倍以下で実現可能だ。市の試算は過大見積もりではないか。文部科学省の基準で建築費の見積もりをすべき。

**答** 自校方式の試算面積は、文部科学省の基準改定後に建てられた県内の先進事例などを参考に算定した。学校給食衛生管理基準で求められる汚染防止のため、作業区画を細かく部屋単位で区分し、作業場の動線計画を十分に考慮した設計をするためには、文部科学省の補助基準面積では難しいと判断したが、比較検証を行う上で補助基準での試算を行いたい。

(2) 空き家対策について

(1) 別子中学校寄宿舎の整備について

(2) 空き家対策について

**問** 新居浜市版空き家バンク制度の活用状況と今後どう展開させていこうかと考えているのか。また現在559戸存在している老朽危険家屋の解体・除却を促す対策について、所有者の義務である適正な管理が行われていない特定空き家に対し市の判断で勧告などが行われることになっているが、解体除去時の補助の状況と合わせて伺いたい。

**答** 空き家バンクには、8月末時点で30件の物件が登録され、このうち13件で所有者と希望者のマッチングが成立し、うち1件が県外からの移住につながっており、引き続き制度の周知、データベースの充実については、地域住民の生命、財産、生活環境や通行人などへの著しい悪影響、危険などの切迫性などを総合的に判断することとしている。また、市では、解体費用の一部を補助しているが、さまざまな援助制度が拡充されるよう国、県へも要望していきたい。

12月市議会定例会

時間 午前10時開会 お気軽に傍聴にお越しください。  
場所 本会議の傍聴：市役所7階本会議場傍聴席  
委員会の傍聴： // 6階各委員会室傍聴席

開催日	内 容
12月5日(火)	提案説明、質疑、委員会付託 決算特別委員長報告、討論、採決
12月12日(火)	一般質問 加藤 喜三男 議員 (30分) 高塚 広義 議員 (30分) 篠原 茂 議員 (30分)
12月13日(水)	一般質問 岡崎 溥 議員 (10分) 井谷 幸恵 議員 (10分) 米谷 和之 議員 (10分) 神野 恭多 議員 (10分) 豊田 康志 議員 (30分) 岩本 和強 議員 (10分)
12月14日(木)	一般質問 三浦 康司 議員 (10分) 伊藤 優子 議員 (20分) 田窪 秀道 議員 (30分) 藤田 幸正 議員 (20分)
12月15日(金)	企画総務委員会開催 (予定) 市民経済委員会開催 (予定)
12月18日(月)	福祉教育委員会開催 (予定) 環境建設委員会開催 (予定)
12月21日(木)	委員長報告、討論、採決

議事課 ☎ 65-1321 FAX 65-1322